

前田 勇先生経歴



前田 勇 (まえだ・いさむ)

立教大学名誉教授・博士(社会学)

1935年東京都生まれ。

1959年立教大学文学部心理教育学科卒業後、立教大学心理教育学研究室、社会調査研究所、立教大学産業関係研究所を経て、66年立教大学社会学部産業関係学科専任講師。67年観光学科設置に伴い移籍後、助教授を経て75年社会学部観光学科教授。98年観光学部・大学院観光学研究科設置により移籍。観光学部教授、大学院観光学研究科博士課程主任。2003年立教大学名誉教授。

この間1995年4月～2001年3月立教大学観光研究所所長を務める。

専攻は観光行動論、サービス理論、消費・産業心理学。観光・サービスに対する研究・教育への功績により2017年11月、瑞宝中綬章を受章。

日本観光研究学会会長、日本能率協会「サービス優秀賞」審査委員会委員長、日本道路公団「関東ハイウェイ懇談会」座長、特殊法人国際観光振興会「日本の観光イメージ策定委員会」委員長、練馬区「ふるさと文化館」運営懇談会会長等多数の役職を歴任。

[主な著書]

『観光概論』(編著)学文社、1978年

『サービスの科学』ダイヤモンド社、1982年

『実践・サービスマネジメント』日本能率協会、1989年

『観光とサービスの心理学—観光行動学序説—』学文社、1995年

『現代観光学キーワード事典』(編著)学文社、1998年

『21世紀の観光学—展望と課題—』(編著)学文社、2003年

『観光の社会心理学』(監修者)北大路書房、2006年

『現代観光とホスピタリティーサービス理論からのアプローチ』学文社、2007年

『現代観光総論(改訂新版)』(編著)学文社、2010年

『新現代観光総論』(編著)学文社、2015年

ほか多数